

4月17日、中央農業高校では、鈴木三太夫供養と同時に動物慰霊祭を執り行いました。毎年、この地域の農民のために尽力された鈴木三太夫の供養は、住職の方をお呼びして行っており、今年も学科問わず多くの生徒・教職員が参列しました。畜産という産業は動物の命の上に成り立っています。命のあり方を正しく理解し、勉学に励んでいきましょう。

